

「あいち食育いきいきプラン2025」の数値目標に係る取組

1 食を通じて健康な体をつくるための目標



※「2021年度 食育関連事業等の一覧」などから主な取組を記載

項目	基準年	目標（2025年度）	担当課室	2021年度の県の主な取組
○朝食を毎日食べる習慣がある小中学生の割合	93.2%（2020）	98%以上	保健体育課	○学校における小中学生への食に関する指導充実のための指導者の養成 ○「早寝早起き朝ごはん」運動の啓発 ○PTA活動への情報発信 ○保健体育・家庭科、ホームルーム活動等を活用した食育の充実 ○農業・家庭・看護・福祉などの専門学科での食育指導の充実
○朝食を毎日食べる習慣がある高校生の割合	86.0%（2020）	91%以上		
○朝食を欠食しない若い世代の割合	89.1%（2020）	91%以上	健康対策課	○野菜摂取量の増加を含めた、バランスの良い食事を選択できる環境づくりの推進 ○給食施設への栄養管理、健康増進に関する巡回指導
○適正体重の小中学生の割合	88.8%（2019）	91%以上	保健体育課	○子どもの肥満に対する学校との連携による効果的指導のための、指導者の研修 ○思春期からの適正体重の維持のため、学校との連携指導のための指導者研修
○自分の適正体重を認識し、体重コントロールを実践している成人の割合	32.8%（2020）	35%以上	健康対策課	○メタボリックシンドロームの特定検診・特定保健指導のための指導者研修 ○給食施設への栄養管理、健康増進に関する巡回指導 ○乳歯から永久歯までの一貫したう蝕対策の推進 ○働く世代の歯周病の重症化予防を図るための人材育成
○永久歯にむし歯のない中学生の割合	80.6%（2019）	85%以上		
○何でも噛んで食べることができる成人の割合	82.0%（2018）	87%以上		
○朝食に野菜を食べている小中学生の割合	55.9%（2020）	80%以上	保健体育課	○学校給食研究大会で先進的な取組の紹介、栄養教諭等学校給食関係者の研修会での働きかけ ○外食等を利用する機会において、野菜摂取量の増加を含めた、バランスの良い食事を選択できる環境づくりの推進
○毎日3回以上野菜を食べる成人の割合	17.7%（2020）	20%以上	健康対策課	○食育推進協力店登録事業のリニューアルなど

2 食を通じて豊かな心を育むための目標



項目	基準年	目標（2025年度）	担当課室	2021年度の県の主な取組
○1日最低1食、家族や友人と一緒に楽しく食事をする人の割合	57.7%（2020）	70%以上	食育消費流通課	○家族団らんの大切さや、家族・友人と一緒に食事をとることの呼びかけ ○子ども食堂への支援 ○生活支援サービスの実施状況把握と情報提供 ○「農林漁業体験学習実践マニュアル」と「地域協力者一覧」の周知
○農林漁業体験学習に取り組む小学校の割合(名古屋市を除く)	77.8%（2019）	80%以上		
○県等が実施するイベントや農林漁業体験の参加者数	14.6万人（2019）	18.5万人以上	農政課	○教育ファーム、酪農教育ファーム、食農教育、市民農園、農業体験農園などの取組推進 ○農山漁村の地域資源を巡るモデルルート紹介と「食と花の街道」の認定
○郷土料理等の食文化を家庭や地域で次世代に伝えている人の割合【新】	41.2%（2020）	50%以上	食育消費流通課	○食育推進ボランティアや農村輝きネットによる食文化や食の知識の継承 ○あいちの伝統野菜やあいちの野菜と漬物の魅力について情報発信 など

3 食を通じて環境に優しい暮らしを築くための目標



項目	基準年	目標（2025年度）	担当課室	2021年度の県の主な取組
○無駄や廃棄の少ない食事づくりを積極的に行っている人の割合	45.8%（2020）	50%以上	食育消費流通課	○食材の適量購入やエネルギーの節約等、環境に配慮した食生活の実践促進 ○積極的に食品ロス削減に取り組むための普及啓発
○学校給食において全食品数に占める県産食品数の割合	40.4%（2020）	45%以上	保健体育課	○県内農林水産物の活用促進のための安定的な供給システムづくり ○学校給食用牛乳供給事業者への指導や教育委員会等との調整 ○学校給食食料調達状況調査 ○県産農産物学校給食導入プロジェクトチーム会議の開催 ○県産水産物の知名度向上のためあいちの海の恵み普及啓発
○学校給食において年間に使用した県産食品の種類	55種類（2019）	60種類以上		
○県産農林水産物を優先して購入する県民の割合	15.4%（2020）	25%以上	食育消費流通課	○生物多様性保全や洪水防止など農林水産物の果たす役割への理解促進 ○「いいともあいち推進店」の登録拡大や統一キャンペーンの実施 ○直売施設や県民への情報提供の推進

4 食育を支えるための目標



項目	基準年	目標（2025年度）	担当課室	2021年度の県の主な取組
○食育推進ボランティアから食育を学んだ人数	11.1万人（2019）	12万人以上	食育消費流通課	○食育推進ボランティアの登録と活動支援 ・情報発信による登録の促進
○食育推進ボランティアと学校・企業等との連携回数	227回（2019）	240回以上	食育消費流通課	・地域食育推進ボランティア研修交流会の開催（7回） ・活動における学校や企業との橋渡し
○「いいともあいち運動」を知っている人の割合	22.7%（2020）	28%以上	食育消費流通課	○協議会の開催、ネットワークの拡大 ○いいともあいち地域サロンの開催 ○推進店登録推進、ふるさと食品コンテストの開催 ○SDGs AICHI EXPO 2021会場内でのあいちの農林水産フェアの開催